年間授業計画　新様式例

八王子北 高等学校 令和７年度　　教科　　保健体育科　科目　保健

教　科：　保健体育科　　科　目：　保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ 組～　Ｅ 組

教科担当者：

使用教科書：（ 現代高等保健体育（大修館書店）　　）

教科　保健体育科　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他社に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目　保健　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	１単元「現代社会と健康」 【知識及び技能】 ・現代社会と健康について理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・現代社会と健康について，課題を発見し健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	・指導事項 オリエンテーション 「１健康の考え方と成り立ち」 「２私たちの健康のすがた」 「３生活習慣病の予防と回復」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・現代社会と健康について理解を深めること。 【思考・判断・表現】 ・現代社会と健康について，課題を発見し健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に取り組む姿勢・態度 授業中の発言など取り組む姿勢 課題の取組、課題提出状況、課題テストなど	○	○	○	4
		・指導事項 「４がんの原因と予防」 「５がんの治療と回復」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	同上	○	○	○	2
		・指導事項 「６運動と健康」 「７食事と健康」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	同上	○	○	○	2
		・指導事項 「８休養・睡眠と健康」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	同上	○	○	○	2
	定期考査	1学期期末考査 体育理論についての出題あり		○	○		1
2学期	１単元「現代社会と健康」 【知識及び技能】 上記と同じ 【思考力、判断力、表現力等】 上記と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 上記と同じ	・指導事項 「９喫煙と健康」 「10飲酒と健康」 「11薬物乱用と健康」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・現代社会と健康について理解を深めること。 【思考・判断・表現】 ・現代社会と健康について，課題を発見し健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に取り組む姿勢・態度 授業中の発言など取り組む姿勢 課題の取組、課題提出状況、課題テストなど	○	○	○	3
		・指導事項 「12精神疾患の特徴」 「13精神疾患の予防」 「14精神疾患からの回復」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	同上	○	○	○	4
		・指導事項 「15現代の感染症」 「16感染症の予防」 「17性感染症・エイズとその予防」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	同上	○	○	○	3
		・指導事項 「18健康に関する意思決定・行動選択　　「19健康に関する環境づくり」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	同上	○	○	○	2
	定期考査	2学期期末考査 体育理論についての出題あり		○	○		1

3学期	2単元「安全な社会生活」 【知識及び技能】 ・安全な社会生活について理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・安全な社会生活について，課題を発見し健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	・指導事項 「1事故の現状と発生要因」 「2安全な社会の形成」 「3交通における安全」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 安全な社会生活について理解を深めるとともに，応急手当を適切にすること。 【思考・判断・表現】 ・安全な社会生活について，安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え，それらを表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に取り組む姿勢・態度 授業中の発言など取り組む姿勢 課題の取組、課題提出状況、課題テストなど	○	○	○	4
		・指導事項 「4応急手当の意義とその基本」 「5日常的な応急手当」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	同上	○	○	○	4
		・指導事項 「6心肺蘇生法」 ・教材「現代高等保健体育」 ・一人１台端末の活用　等	同上	○	○	○	2
	定期考査	3学期期末考査 体育理論についての出題あり		○	○		1
							合計 35